

## 石狩湾新港と石狩湾一般海域での洋上風力発電事業 反対署名

北海道知事 及び 石狩湾新港管理組合管理者 鈴木直道 様  
札幌市長 秋元克広 様  
石狩市長 加藤龍幸 様  
小樽市長 迫 俊哉 様

### 石狩湾洋上風車建設反対道民連絡会

共同代表：安田秀子（石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会）  
後藤言行（銭函海岸の自然を守る会） 在田一則（北海道自然保護協会）  
事務所：〒061-3211 石狩市花川北1条5丁目307 電話：090-6211-1602

私たちは、石狩湾新港と石狩湾一般海域での洋上風力発電事業の中止を求めます。

合同会社グリーンパワー石狩は、2020年着工を目指し石狩湾新港洋上風力発電事業〔石狩湾新港管理組合が公募 8,000kW・14基（出力10万kW）〕を、コスモエコパワー株式会社は、石狩湾一般海域（道の推薦後、国の促進区域に認定が条件）、8,000～12,000kW・最大125基（出力100万kW）の巨大大事業を進めています。また、北海道電力株式会社も30～50万kWの洋上風力発電事業推進を表明しています。

### 理由1 健康影響が大いに懸念されます。私たちはモルモットではありません！

風車からの騒音、低周波・超低周波音等は睡眠障害等、多様な健康影響の原因になります。石狩湾周辺は新港工業団地就労者15,000人を始めとし、石狩市、小樽市、札幌市手稲区・北区等の数十万人が暮らす人口密集地が隣接しており、既に稼働中の大型風車群との累積影響により数千人に症状が出るとの予想もされています。

### 理由2 景観が台無し！ 失われる海辺の自然の風景、日本海に沈む夕陽の光景

札幌テレビ塔の1.5倍の高さの風車群により、石狩市や小樽市の海水浴場からは海辺の自然の風景や日本海に沈む夕陽を楽しむことができなくなり、観光資源を失うこととなります。石狩市等の住宅地では無機質な巨大風車を毎日見ながらの生活を送ることになります。

### 理由3 天然記念物オジロワシのバードストライクはあってはならない！

周辺の海岸草原や海岸林、砂浜、沿岸を利用する、希少種を含む多くの野鳥が観察されており、影響は必至です。既設大型風車との累積影響も大問題です。海鳥のための重要な海域も存在しています。

### 理由4 海の自然への影響が心配！

石狩湾には環境省が抽出した「生物多様性の観点から重要度が高い海域」が広く分布します。海流や漂砂への影響が砂浜の侵食や海の生態系へ及ぶことが懸念されます。

### 理由5 漁業への影響はもっと心配！ サケ、ニシン、シャコ、カレイ、ホッキは大丈夫？

工事中に発生する汚泥やブレードの回転に伴う振動が海底に伝わり、海底で暮らす水産資源に影響を及ぼさないという科学的根拠はありません。

氏名	住所

ボールペンか万年筆で自筆（鉛筆不可）、「同上」「〃」は使わないでご記入下さい。ご署名いただいた個人情報は本署名以外には使用しません。2020年1月末日までに、ご協力いただいた署名を上記宛、郵送でお届けください。